

広島北部森林管理署

担当者

森林技術指導官:伊藤 正博

TEL:050-3160-6100

連携機関:広島県等

地域課題:林業事業者等の育成強化

取組状況

- 広島森林管理署と合同で、広島県等と地域林政連絡会議を3回開催し、県内の林業事業者等の育成強化に向けて検討を実施。
- 林業事業者等が年間事業の計画、選択を容易にするため、発注見通しを早期に公表し、変更分についてはその都度修正のうえ公表。
- 年度当初の発注見通しに沿った事業の発注に向け、進行管理を徹底。
- 広島県が実施する「森林作業道現地検討会」において、森林作業道づくりに係る情報収集を実施。また、国有林が作設する森林作業道の取組状況を紹介。

成果と今後の課題

- 平成25年度に予定した事業については、概ね発注見通しどおり発注・契約を実施し、事業者の育成と地域材の安定供給等に貢献。
- 引き続き地域林政連絡会議において、林業請負事業者等が年間事業の計画、選択が行いやすい仕組みづくりに向け、県内の発注情報の共有化に向けて検討。

地域林政連絡会議の様子



森林作業道現地検討会の様子



広島北部森林管理署

連携機関: 広島県等

地域課題: 低コスト林業の推進(一貫作業システムの検証)

取組状況

おおづちやま

- 大土山国有林において、一貫作業システム(伐採から植栽までの事業を一括発注)による低コスト林業を実施。
- 平成25年度森林・林業交流発表会において、「低コスト林業への取組」を発表。
- 取組成果について、広島北部森林管理署のホームページ等により情報発信。

成果と今後の課題

- 従来の森林施業と比較して1haあたり約12万円植付コストを削減。
- 低コスト林業の定着を図るため、今後、生育状況の経過観察、下刈等の保育作業について検討。
- 近畿中国森林管理局主催の森林・林業交流発表会において、一貫作業システムという新たな取り組みについてトータルコストの削減が高く評価され、近畿中国森林管理局長賞を受賞。

木材搬出の様子



木質バイオマス利用のため枝条を搬出



搬出後の植付作業の様子

